

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る効果検証(R3年度実績)

部局名	環境部
担当課	環境政策課
担当者	西平 遼
電話	098-951-3231

実施計画 NO	単独・ 補助	事業始期	事業終期	総事業費 [円]	うち交付金 [円]	
65	単独	R3. 12. 22	R4. 3. 30	3, 181, 090	0	
市基本方針との関係			経済対策との関係		交付対象事業の区分	
(1) 感染拡大防止策の推進			①- I-1. マスク・消毒液等の確保		②いずれも該当しない	
事業の概要				目標(指標)	目標値	単位
日々の生活で欠かすことのできない家庭ごみの収集運搬許可業者における感染拡大防止策を強化する。				マスク	3, 620	箱
				作業用手袋	6, 960	双
				アルコール液	68	缶
				手洗い用石鹸	4, 176	個
				塵芥車両車内消毒剤	220	缶
実績、効果等				検証(成果)	実績	単位
発注したすべての衛生用品について全業者へ配布を行った。 ・アンケートの内容：①各物品について使用の有無②その他物品の要望③継続支援要望の有無④自由意見 ・対象事業者：全69業者 ・自由意見のうち、全体的に配布に対する感謝などの好意的な意見が多かった。				マスク	3, 620	箱
				作業用手袋	6, 960	双
				アルコール液	68	缶
				手洗い用石鹸	4, 176	個
				塵芥車両車内消毒剤	220	缶
事業に対する団体等からの意見及び事業に係る課題等						
・配布した物品中、マスクについてはほとんどの事業者が使用しているとの回答を得たため、配布の効果が特に大きかった。 ・配布した作業用手袋について、手の甲の部分が布製だったため、全面ゴム製を求める意見が多かった。また、サイズについても一回り大きいサイズがあればよかったという要望があった。 ・アルコール消毒液について、一斗缶で配布を行ったため別容器に移す手間が煩わしかったとの意見があった。 ・石鹸については、液体タイプを要望する意見があった。 ・ほとんどの事業者から継続支援の要望があった。 ・抗原検査キットの配布やPCR検査の費用補助を求める意見もあった。						
事業に対する改善等の検証						
・配布する物品については、今回の事業での意見等を活かし、より事業者のニーズに沿った仕様を検討する必要がある。 ・衛生用品配布以外の感染症防止対策を検討する必要がある。						

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る効果検証(R3年度実績)

交付対象事業名
ごみ収集・運搬委託業者感染防止対策事業

部局名	環境部
担当課	クリーン推進課
担当者	比屋根 司
電話	098-889-3567

実施計画 NO	単独・ 補助	事業始期	事業終期	総事業費 [円]	うち交付金 [円]	
66	単独	R3. 12. 22	R4. 3. 2	2, 434, 531	0	
市基本方針との関係		経済対策との関係		交付対象事業の区分		
(1) 感染拡大防止策の推進		①-I-1. マスク・消毒液等の確保		②いずれも該当しない		
事業の概要				目標(指標)	目標値	単位
日々の生活で欠かすことのできない家庭ごみの収集運搬委託業者における感染拡大防止策を強化する。				マスク	2, 132	箱
				作業用手袋	4, 100	双
				アルコール液	12	缶
				手洗い用石鹸	2, 460	個
				塵芥車両車内消毒剤	105	個
実績、効果等				検証(成果)	実績	単位
・家庭ごみ収集運搬委託事業者3社へ感染拡大防止策としてマスク等を配布した。 ・感染リスクが高い状況下の中、職場内感染やクラスターは発生しておらず、一定の効果があったものと考えられる。				マスク	2, 132	箱
				作業用手袋	4, 100	双
				アルコール液	12	缶
				手洗い用石鹸	2, 460	個
				塵芥車両車内消毒剤	105	個
事業に対する団体等からの意見及び事業に係る課題等						
・委託事業者3社とも好意的な評価であった。(感謝の言葉を述べていた。) ・感染症の感染拡大の長期化に伴い、感染防止にかかる経営的な負担が緩和された。						
事業に対する改善等の検証						
・コロナ禍の現状や課題等を適確に把握するため、引き続き委託事業者3社との意見交換を行い、連携を強化する。						